



# JUSTICE

ジェイアール・イーストユニオン  
発行者 菅野 一位  
編集者 教 宣 部  
〒105-0021  
東京都港区東新橋 2-8-28  
TEL(JR) 057-7333  
TEL(NTT) 03-6452-9687  
ホームページ検索  
「JREユニオン」

### 基本理念

1. 社員で考え、社員のための労働運動を目指す 企業内労働組合
2. 心と心をつなぐ相互扶助活動と、次代につなぐ社会正義の実現を目指す

自らを変える!! 明日を創る!! イースト イノベーション

## 働く仲間と産業を守るために 新型コロナウイルス感染症拡大対策

収束の目的が立たない新型コロナウイルスの感染拡大は、世界経済にも大きな影響を及ぼし、私たちJR産業においてもグループ会社を含め、あらゆる事業にあたえる影響はこれまでになく規模となつてきている。私たちは労働組合として今、何ができるのかを考え、行動していくことが重要である。共に前に向かうこと。これまでも数多くの試験を仲間とともに乗り越えてきた!

### JR連合「新型コロナウイルス感染症拡大対策本部」

4月7日、政府は7都府県に対し緊急事態宣言を發出し、その後の4月16日には、全都道府県に拡大、5月4日には当初GW明けまでとした期間がさらに延長された。

JR連合は、この新型コロナウイルス感染症拡大といった困難に値する未曾有の事態に對して、労働組合の立場から、JR産業に働く全ての仲間、JR産業を全力で守つていくこと、そのためにもJR産業を構成する全ての企業が雇用確保を前提として事業が継続できる環境を整え、事態収束後には全ての仲間の結集でJR産業を支えていく環境を創り出した。この基本的考えから、「コロナウイルス感染症拡大対策

### 新型コロナ感染症禍に負けず力を合わせてこの難局を乗り越えよう! 中央執行委員会見解

困難な中で、その最前線に闘う医療機関の皆さん、JR東日本に働く仲間の皆さん、JRに働く全ての仲間の皆さんに敬意と感謝を申し上げます。

私たちの国や社会、会社は、今、「新型コロナウイルスの感染症」拡大により、かつてないほどの苦境に立たされています。私たちの会社の社長は、4月7日の記者会見で「本年3月期の新型コロナウイルス感染症による鉄道営業収入影響額が730億円だった」と回答されています。また、ゴールデンウィーク輸送にあっても、ご利用戴くお客様の減少に歯止めが掛かりません。さらに、私たちの会社に関連するホテルや飲食、お弁当やお土産などの物販、バス、旅行業などの業種に至っては、正常な事業運営すら困難な状況に陥っています。

4月7日に政府による「緊急事態宣言」が発せられ、さらに5月31日まで全国で延長されました。日本中が多くの我慢を強いられているにも関わらず、今も罹患され、発症される方は、一向に減る状況におおけません。いまだ収束時期が全く見通せない状況にあっては、2011年に発生した、東日本大震災にも比すとはいえる大きな試練を迎えています。

こうした中において、私たちの働くJR、JR東日本は、これからも日本を支え、地域を支え、人々の生活を支え続ける使命があります。私たちはこの使命を果たすことに心血を注いでいます。9年前、東日本大震災から立ち上がり、私たちの動かす一歩電車に手を振って下さったお子さま、お年寄り、すべてのみなさんの笑顔の思い出を、再びあの笑顔に出会うため、私たちができることを後悔することなく、すべてやりきっていきます。

今、新型コロナウイルス感染症に罹患しないことが大切です。ご自身のため、ご家族のため、会社のため、社会のため、どうか日常においてお一人おひとりができることをお願い致します。咳エチケットや手洗い、うがいなどできることを確実にしてください。

また、自宅で過ごすをえなるとき、自らを高める努力をしましょう。通常の業務に就けた時、お客様に喜んで戴けるサービスを創り出しましょう。自己変革、会社の変革を押し進めるため、意識して行動しましょう。それにそがお客様の笑顔を創り喜んで戴けることに繋がると思います。

残念ながら「罹患したかも」。そう感じた場合は勇気をもって出勤せず、会社に申し堂々と医療機関を受診しましょう。私たちは、社会を守る最前線に闘っています。結果として、新型コロナウイルス感染症に罹患することは、特別なこと、非常識なことではおほけません。むしろ私たちは、その可能性が大いと言えます。堂々と医療機関を受診し、職場に復帰する努力をお願いします。新型コロナウイルス感染症と闘う皆さん、そして社会の偏見と闘う皆さんを、私たちは応援し共に闘って参ります。

私たちがのように、現在の目に見えない敵と闘うという非常時にあってもそこから逃げられない、地域や人々の生活を守る仕事をしていけば、そのリスクは決して少ないのだと思います。私たちジェイアール・イーストユニオンは、勇気を持って日常業務に取り組んでいる仲間を尊敬し、共にこの困難に立ち向かっていこうと決意しています。

私たちは何もできないかも知れない、しかし、私たちは逃げない。みなさんと共に考え悩み共に進んで行く事を決意しています。

感染の不安と闘いながら、毎日、職務に精励しているのは、私たちだけではおほけません。この難局にあっても社会を支えようという高い志を持った仲間が、医療にも、物流にも、生産の現場にもいます。私たちの努力は確かに社会を支え、良識ある方々は、私たちの努力に感謝で応えてれています。私たちは決して孤独ではおほけません。

私たちジェイアール・イーストユニオンは、企業内労働組合として会社を守る運動を展開し、さらに社員としての本分を忘れず、日常業務をがんばっている仲間のみなさんが、さらに安全で安心して働けるよう努力して参ります。JR産業で働く全ての仲間の安心のために、そしてJR産業、JR東日本の明るい将来のために、力を合わせてこの難局を乗り越えていきましょう。

令和2年5月5日

ジェイアール・イーストユニオン中央執行委員会

本部」を設置し、産業保護及び産業振興の観点から政治・行政へ緊急要請行動を展開している。

・旅行需要喚起に資する支援措置の実施・鉄道を含めた公共交通の利用促進にむけた支援 ↓ 高速道路料金引き下げといった動きには断固反対

JR連合国会議員懇談会を軸に、各政党への要請行動に続いて4月8日には、国土交通省鉄道局に赴き要望書を手交した。要望書は①産業保護と事業継続のための支援措置、②産業振興のための支援措置、③将来のあり方をと見据えた対策を求めらるものとしており、今後のさらなる経済対策等も提起した内容となつていく。

### 本部 新型コロナウイルス感染症拡大対策委員会を設置

4月29日、菅野執行委員長と菅野感染拡大対策委員会各地方本部を設置し、各地方本部は、JR産業に働く仲間、JR東日本に働く全ての仲間のために、JR連合とともに行動していく。

大注目!  
に(F)で(動)画  
に(F)で(動)画  
に(F)で(動)画

局長がSNS  
局長がSNS  
局長がSNS

私に心を通  
私に心を通  
私に心を通

局向かると  
局向かると  
局向かると

執行委員  
執行委員  
執行委員

解に心を通  
解に心を通  
解に心を通

私に心を通  
私に心を通  
私に心を通

局向かると  
局向かると  
局向かると

執行委員  
執行委員  
執行委員

# JR産業に働くすべての仲間の総結集のために！

## JR連合ビジョン

JR産業のさらなる発展をめざして、今こそJR連合への総結集を！

JR連合は、「JR産業に集うすべての仲間のJR連合への総結集」を果たすために、さらに組織を強化し、JR連合に加わっていないJR産業に働く仲間と、その会社側に対し、健全な労働組合の役割や私たちが追求する運動の方向性についての理解を広げていかなければ

ならないとの認識のもと、これまで丁寧な積み重ねてきたJR連合運動の根底に流れる運動の理念を再確認するとともに、決して現状に満足することなく将来を見据えてさらなる進化をめざした運動の方向性を共有すべく、『JR連合ビジョン』を策定した。

労使関係の意義と役割について労使の認識が低下していると言われる現状を捉え、私たちは、JR産業の持続的な発展のために、労働組

合としての機能を発揮しその役割を果たしていくという健全な労働組合として、その必要性をJR産業に働く仲間と経営側に理解を広げていかなければならない。鉄道事業という国土のあり様に深くかかわる産業であるJRは、国との関係も重要である。また同様に、地域との連携といたった国土形成に関わる施策については、私たち労働組合の役割、意義が重要となっている。

そのためには、労働の連携を通じた政策対応といったものが求められる。労使でベクトルを合わせて山積する課題を乗り越えていかなければならぬと考える。

## JR連合に結集し私たちの手で希望に満ちたJR産業を創り出そう！

職場には将来を見据えた労働組合が必要不可欠！

ビジョン第1章から「項目」と要点  
JR産業に労働組合が必要な5つの視点

1. 多様な人が支え続ける産業  
老若男女、あらゆる雇用形態の人材が活躍してこそ、JR産業の発展があります。多様化する人材が抱える多様なニーズを労働組合が把握し、適切に労働環境の改善に繋げることが、今後一層求められるのです。

です。また、こうした関係性はJR各社とグループ会社の間にも当てはまります。3. 多様な価値観を養う人材育成  
JR産業が有する業務の特殊性・専門性は、個人個人の「働くこと」の認識を固定化させる懸念があります。労働組合の活動は、系統や職種、会社を越えた多くの仲間と出会う機会を創り出し、多様な価値観を受け容れる視野の広い人材を数多く育むことができます。

4. JR産業が抱える政策課題への対応  
企業労使で解決できないJR産業の課題は、政治や行政の力なしに解決することは困難です。労働組合は、働く者の立場で、会社と異なるチャンネルを通じた働きかけを行いながら、労使が連携して政策課題を乗り越えていくことが重要です。

5. JR産業と地域社会を繋ぐ役割  
私たちの産業は地域社会との連携で成り立っています。労働組合が様々な活動を通じて地域社会や、地域社会を支える仲間と交流して知得したJR産業に対する想いや期待を、会社をはじめとする関係主体に伝えたいことが大事です。



「JR連合ビジョン」を広

2. ルールと秩序を重んじる産業文化  
JR産業の中核を形成する鉄道事業は、ルールを守り、チームで作業するのが基本です。それゆえに阻害されがちな自由な意思疎通は、労働組合が声を吸い上げることで解消されるの

※JR連合ホームページには本編が掲載されています。多くの方にご覧いただけるよう、広く周りの方にアピール

していきましょう。  
JR産業における建設的な労使関係と、正しい価値観と確たる将来展望を持った労働組合の必要性を、社会や政治、世論などの関係主体に広く訴えかけていくことにより、大きな組織のうねりを創り出していきましょう！

### JR社員のみならず、JRグループ会社の社員、退職後も利用できる、開かれた共済。

病気、交通事故、火災、地震・・・など、偶発の事故に備えて仲間(組合員)が掛金を出し合い、いざという時に助け合うのが共済です。集められた掛金は、共済金等の支払と事業運営に充てられ、剰余となる部分は、割戻金として組合員の皆さまに還元しています。

